

# あひは

KURUME ARIMA



写真の提供は、L.永島 猛



第47号 2004.3



●ライオンズクラブ国際協会

国際会長 L.テーサップ・リー

(国際会長テーマ)

## 未来の扉を開く改革

(Innovation : Gate way to Our Future)

●ライオンズクラブ国際協会337-A地区

ガバナーL.田代正久

### ガバナー提言 世界一列 兄弟姉妹

会長テーマ 会長L.富田 誼 勝

『振り返ろう、ライオニズム』

## //////////////////// 目 次 //////////////////////////////////////

水の祭典、お茶接待 .....	3
チャリティーゴルフコンペを終えて .....	4～5
6LC合同ガバナー公式訪問 .....	6
第12回久留米有馬ライオンズカップ争奪ジュニアサッカー大会 .....	7
第13回久留米有馬ライオンズ旗争奪久留米少年野球大会 .....	7
早朝例会(水天宮清掃活動) .....	8
ダメ、ゼッタイ普及運動 .....	8
第18回筑後川河川美化「ノーポイ」運動 .....	9
献血活動 .....	10
持ち出し例会(マリエラディナークルーズ) .....	11
暴力追放パレード市民総決起大会 .....	12
若馬会について .....	12
訃報 .....	13～14
編集後記 .....	15

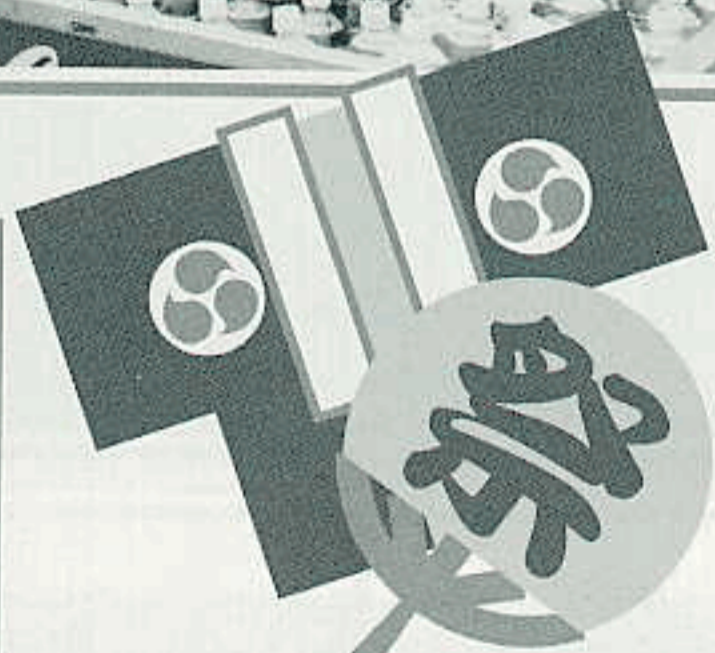
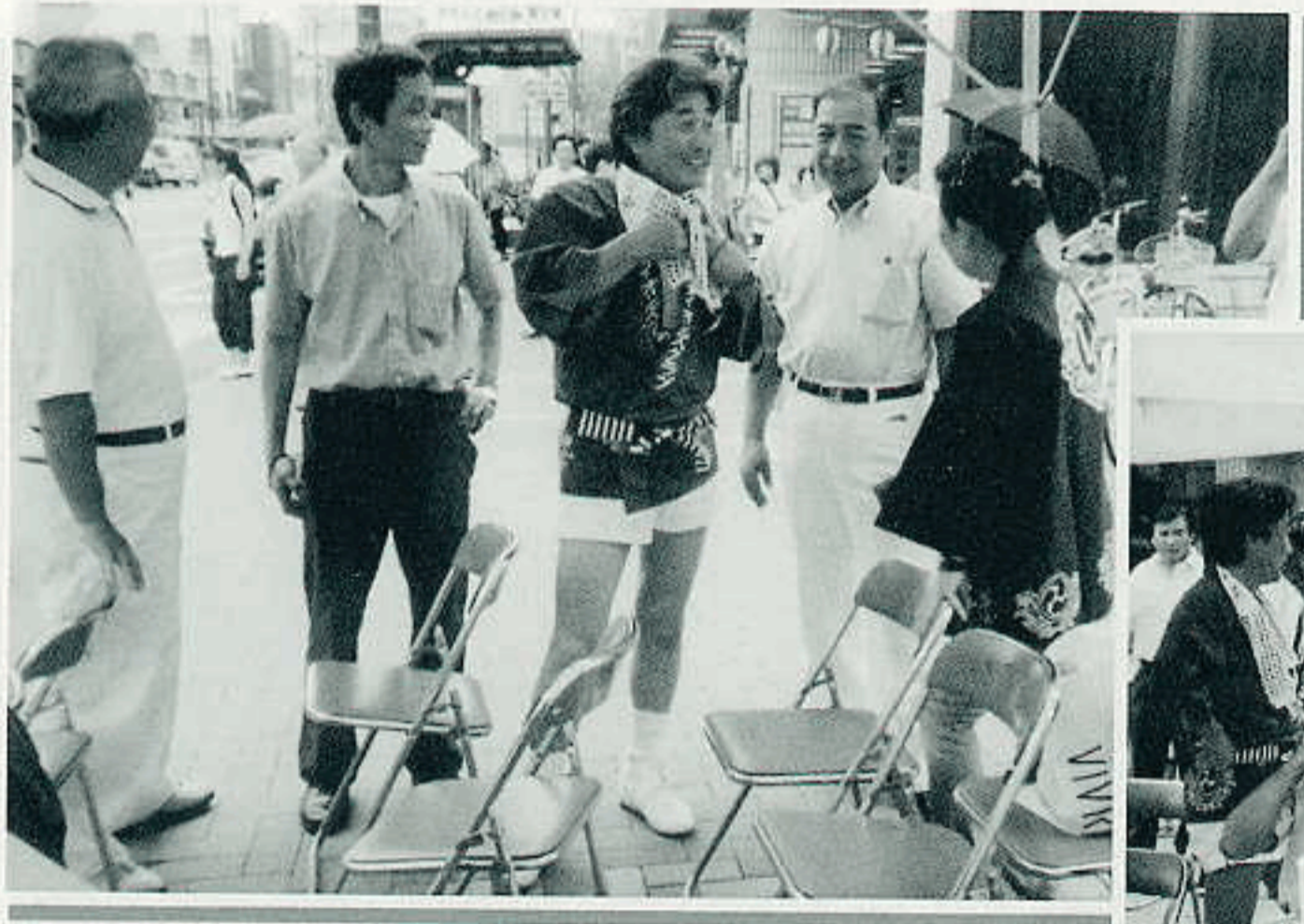
## 水の祭典、お茶接待

8月4日、久留米太鼓の競演をスタートに久留米水の祭典が中央町から西鉄久留米駅までの明治通りを各企業、各市民町内団体の皆様の催し物が次々と行列をしながら、久留米市民と一体になり、大変な盛り上がりとなりました。

そんな中において、我々、ライオンズクラブによるお茶の接待は、約600本近い

ペットボトルが2時間程でなくなり、市民の皆様からは「お茶のオアシスだ」と言って、大変な喜びの声が聞かれました。各ライオンズのメンバーの方々も、疲れた様子もなく笑顔で無事終わりました。

市民地域福祉委員長 L 渡辺 利信

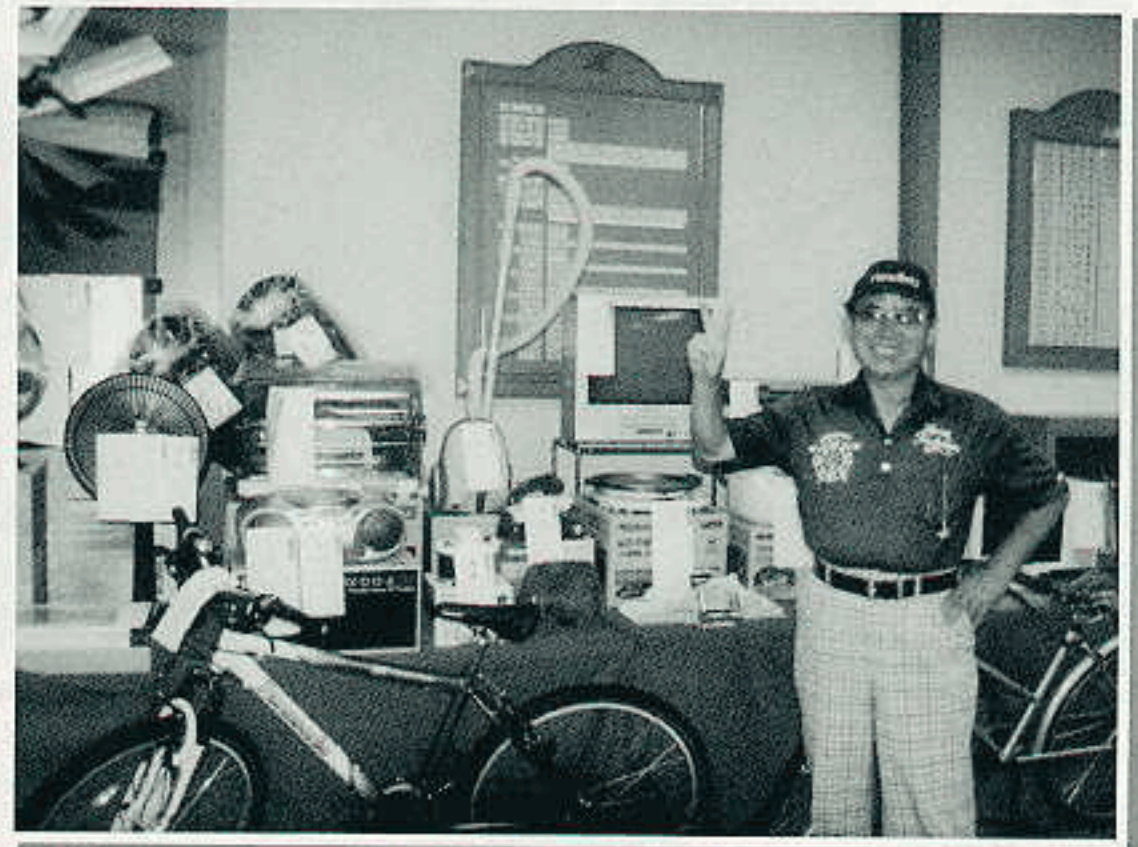
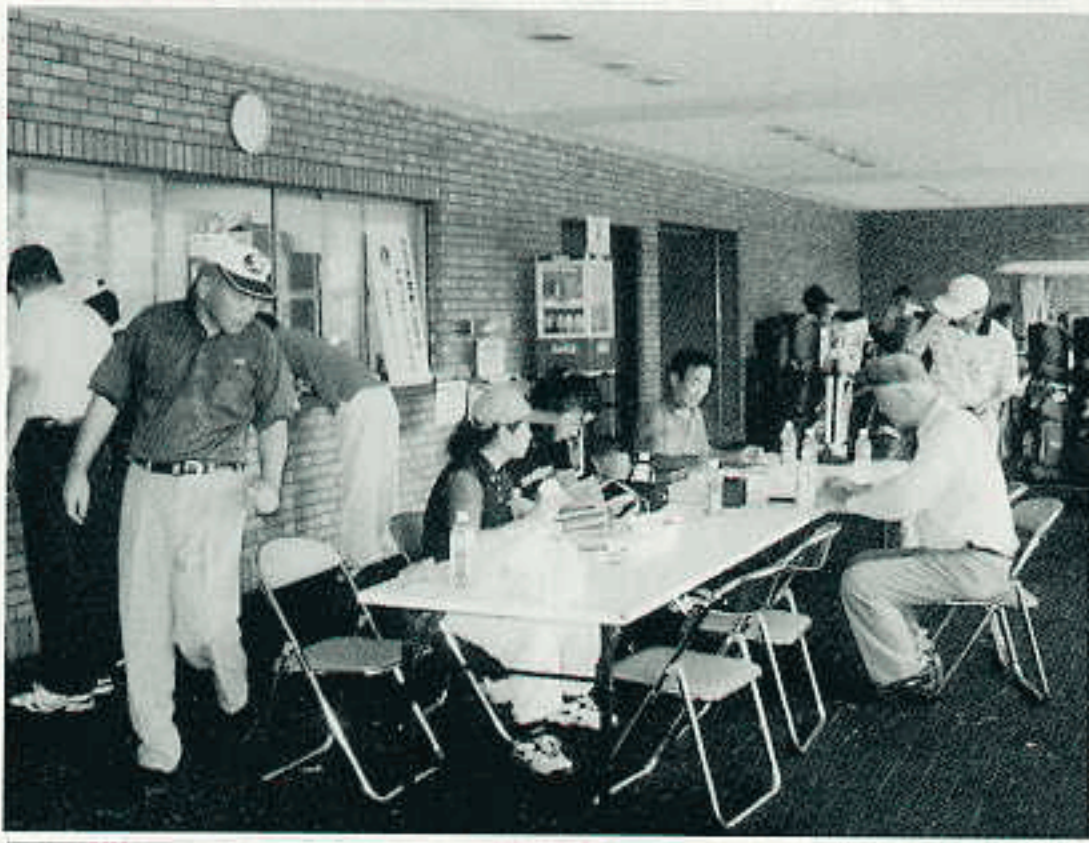
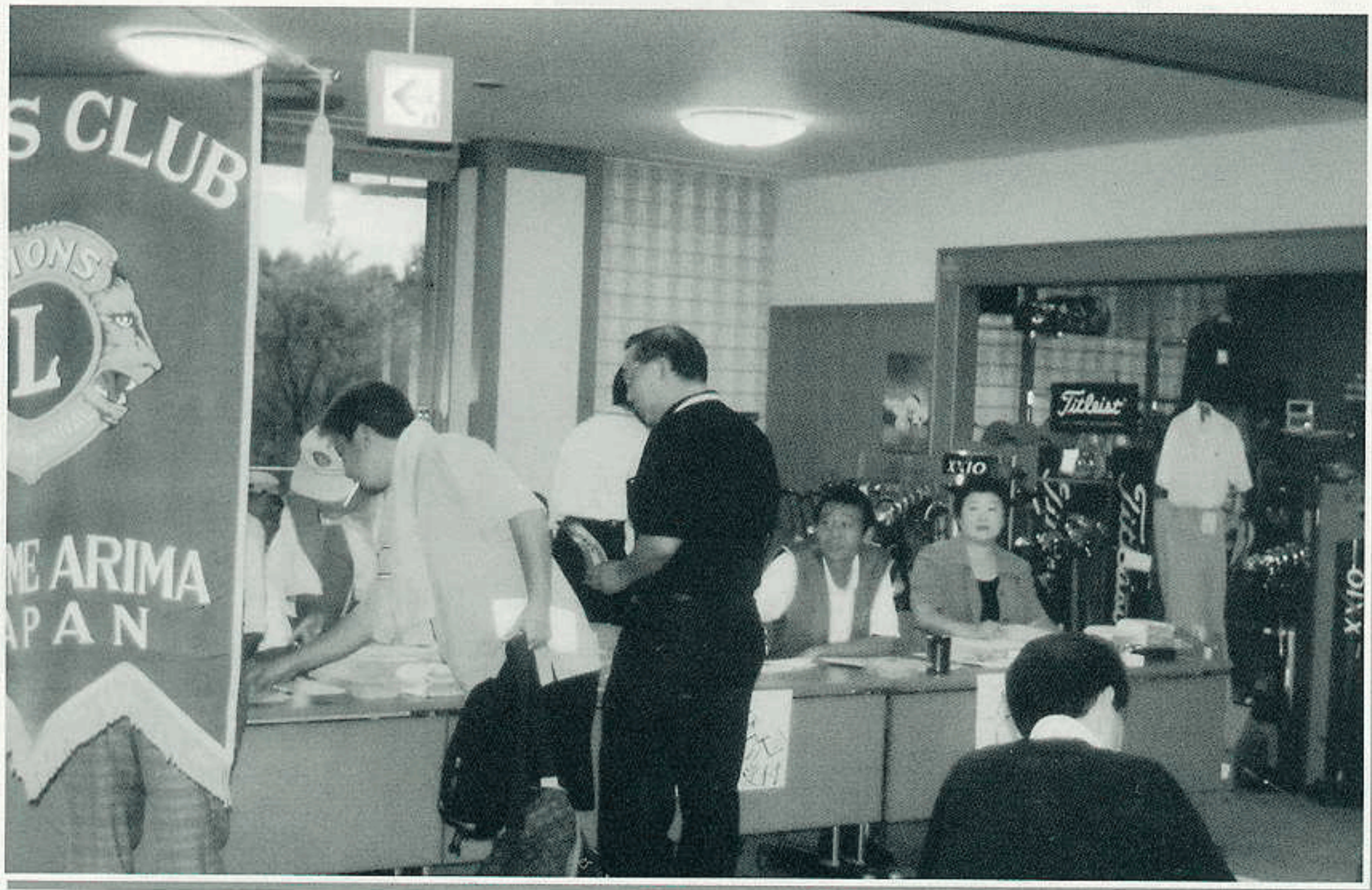


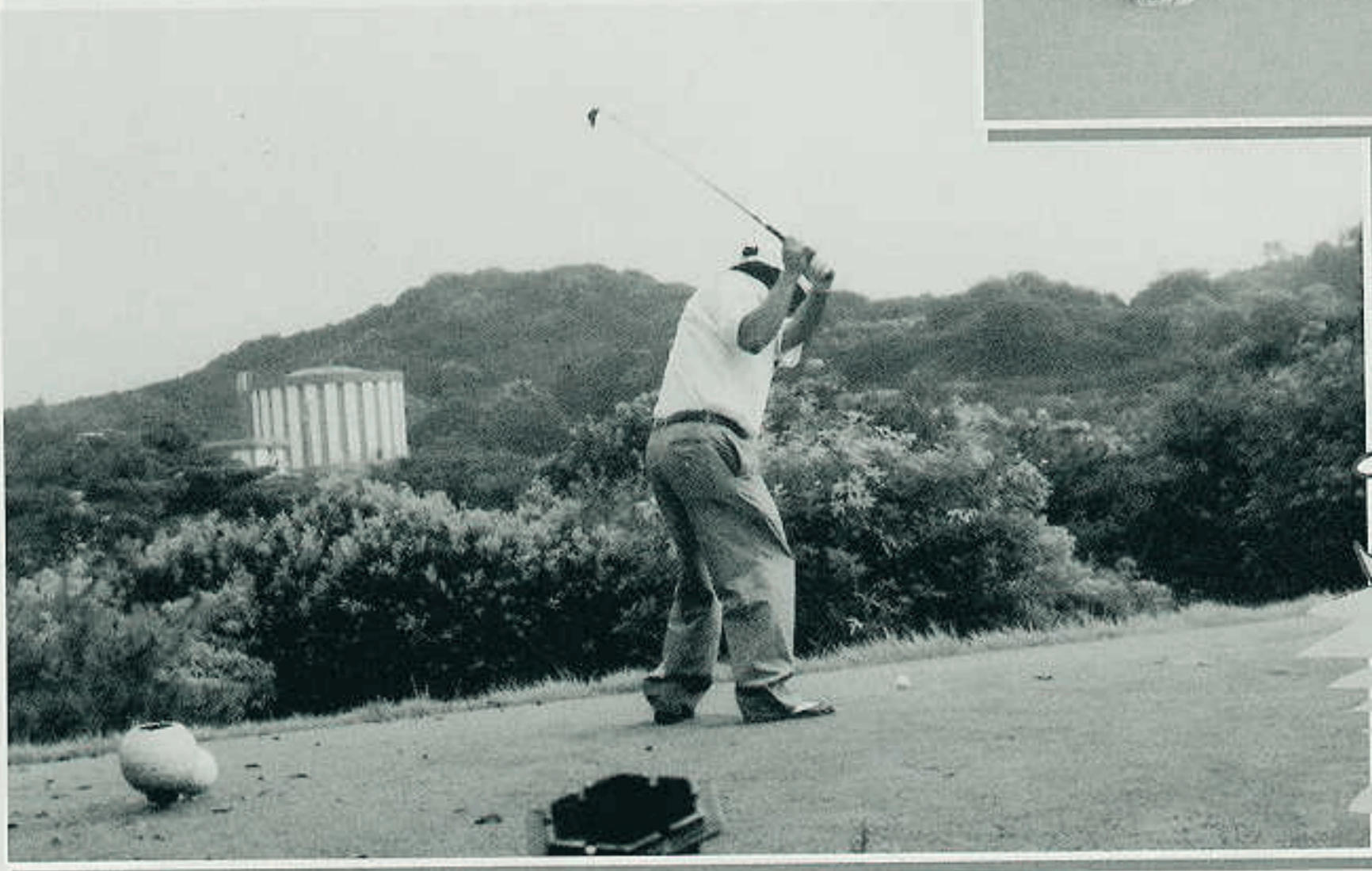
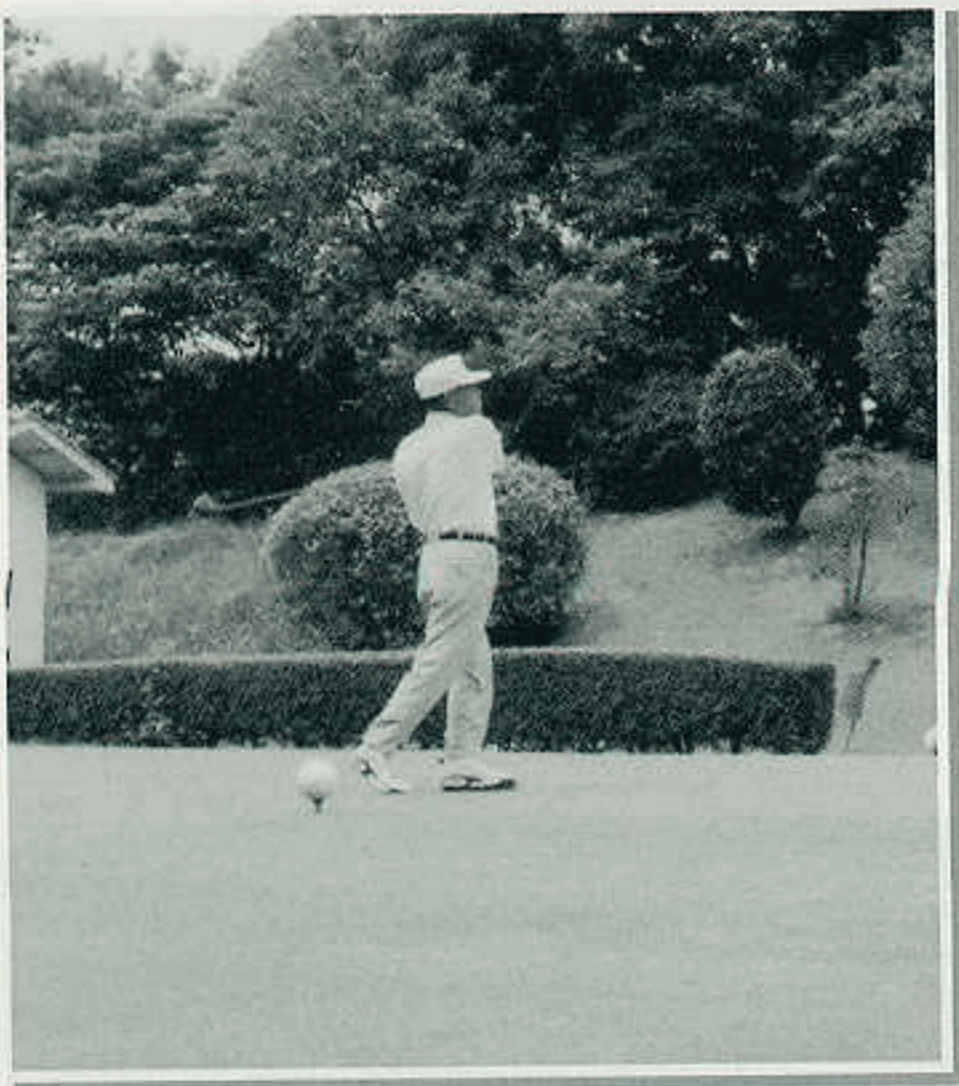
# チャリティーゴルフコンペを終えて

冷夏と言われた昨年の夏、それでもお盆を過ぎての猛暑は、忘れかけた夏を呼び戻してくれました。8月26日、チャリティーコンペの当日の早朝、どしゃぶりの雨音を耳にしての床上げは辛く、やたら天気予報ばかりを気にしたことです。開始時刻には雨が止み、絶好のゴルフ日和に恵まれた時は、内心小躍りしてしまいました。足元の悪さは愛敬と一人ごとで…。

委員会のスタッフの方々のご尽力もいただいて、有馬ライオンズチャリティーゴルフコンペへの参加と協賛等々、快く応じて頂いた会員の皆様へ厚く厚く御礼申し上げます。今後とも、何卒ご教導の程よろしくお願い致します。

実行委員長 L熊丸 重光





## 6 LC 合同ガバナー公式訪問

去る8月23日(土) L田代 正久ガバナーをお迎えし、JAにじアルカスに於いて、ガバナー公式訪問例会が開催されました。ホストクラブ浮羽みのうLCのもと、5R1Zインタークラブ6LCの合同例会です。

L田代ガバナー提言「世界一列・兄弟姉妹」「素直・正直・働き」のお話と、会員退会防止について熱心に話されました。

PR委員会 L平尾又四郎



## 第12回有馬ライオンズカップ争奪ジュニアサッカー大会

去る9月13日、12チーム240名の参加を得て第12回有馬ライオンズカップ争奪ジュニアサッカー大会が台風14号の接近もあって開会が危ぶまれたが、直撃を免れ無事試合決行となった。

久留米市内の小学4年生以下の選手によって構成され、それぞれ熱戦が繰り広げら

れ決勝戦は、リトルキッカーズ対草野フットボールクラブの戦いとなった。

さすがに決勝戦だけあってチームワークの素晴らしさと、ひたむきにボールを追いかける姿は感動的であった。

青少年育成レオ委員長 L久富 孝二



## 第13回有馬ライオンズ旗争奪久留米少年野球大会

去る10月18日より10月25日、31チーム465名の参加を得て第13回有馬ライオンズ旗争奪久留米少年野球大会が開催された。

この大会は、久留米市内はもとより筑後地区、福岡県及び佐賀県下よりの参加もあり年々参加チームが増えており、新人戦に

ふさわしい大会となっている。

白熱化した試合が繰り広げられ、子供たちにとっては忘れられない思い出となったことを確信している。

青少年育成レオ委員長 L久富 孝二



## 第12回有馬ライオンズカップ争奪ジュニアサッカー大会

去る9月13日、12チーム240名の参加を得て第12回有馬ライオンズカップ争奪ジュニアサッカー大会が台風14号の接近もあって開会が危ぶまれたが、直撃を免れ無事試合決行となった。

久留米市内の小学4年生以下の選手によって構成され、それぞれ熱戦が繰り広げら

れ決勝戦は、リトルキッカーズ対草野フットボールクラブの戦いとなった。

さすがに決勝戦だけあってチームワークの素晴らしさと、ひたむきにボールを追いかける姿は感動的であった。

青少年育成レオ委員長 L久富 孝二



## 第13回有馬ライオンズ旗争奪久留米少年野球大会

去る10月18日より10月25日、31チーム465名の参加を得て第13回有馬ライオンズ旗争奪久留米少年野球大会が開催された。

この大会は、久留米市内はもとより筑後地区、福岡県及び佐賀県下よりの参加もあり年々参加チームが増えており、新人戦に

ふさわしい大会となっている。

白熱化した試合が繰り広げられ、子供たちにとっては忘れられない思い出となったことを確信している。

青少年育成レオ委員長 L久富 孝二





# 第18回筑後川河川美化「ノーポイ」運動

10月26日(日)午前8時45分、久留米市長の挨拶があり午前9時より筑後川下流の宮ノ陣橋より久留米大橋まで約500m、空カン、空ビン其の他を約1時間30分にて回収し、清掃を終わりました。

当日参加されました会員の方々、お疲れ様でした。

青少年育成レオ委員長 L久富 孝二



# 献 血 活 動

今期の献血活動は委員会で年に2回開催しようと決定して、第一回目を10月23日に開催致しました。

会場は例年通り県立体育館と一番街献血ルームの2ヶ所で行い、県立体育館はAM9時30分よりPM4時まで、一番街献血ルームはAM10時よりPM5時までの受付として多くの皆様に献血のご協力を頂きました。例年は年に一回、2月頃に開催していましたが10月にも開催する事にライオンズの皆様も戸惑われ、又献血協力を

依頼しにくいのではないかと思います大変不安でしたが、皆様のご協力のおかげで沢山の参加者があり委員会で目標としていた採血者数を達成する事ができました。

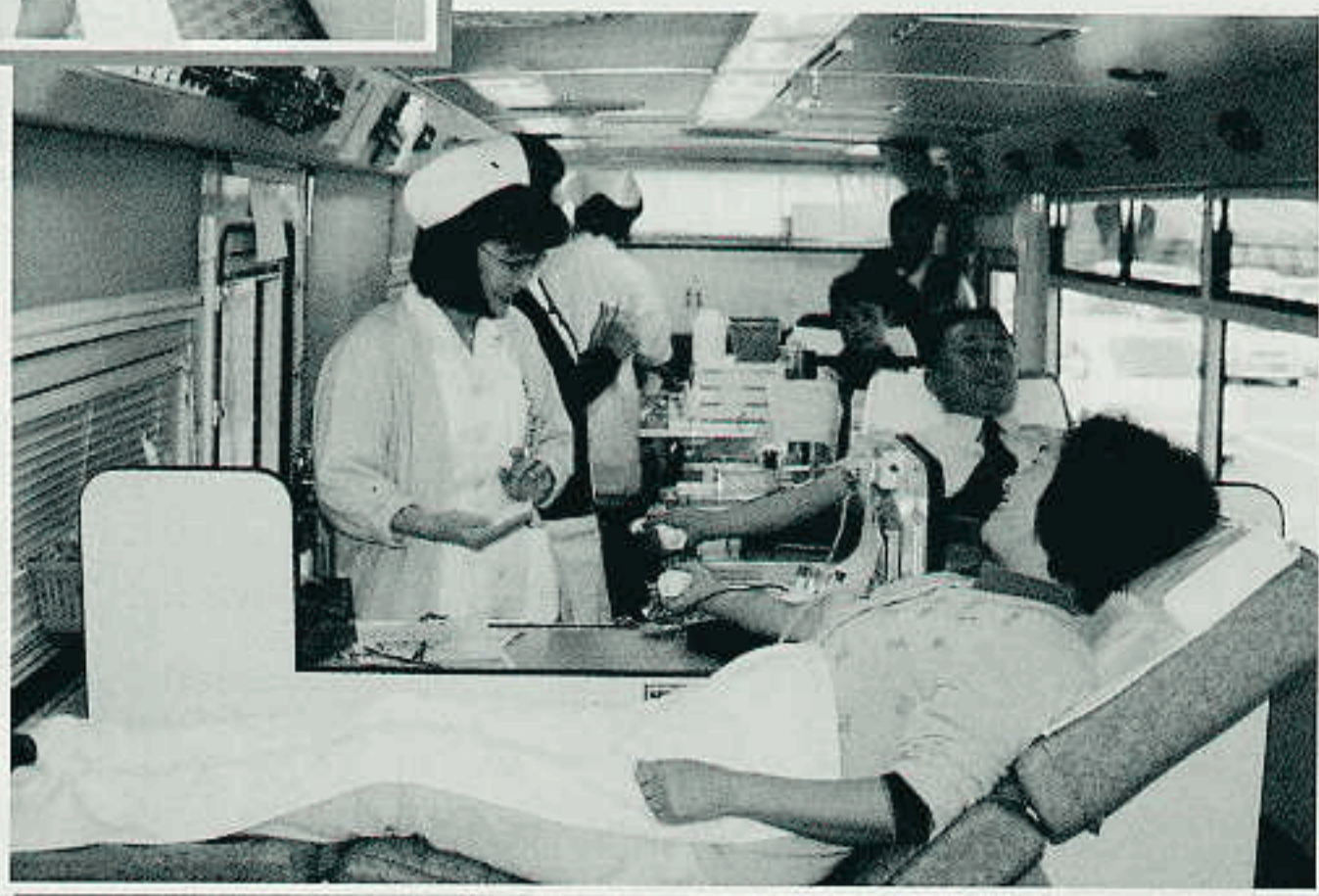
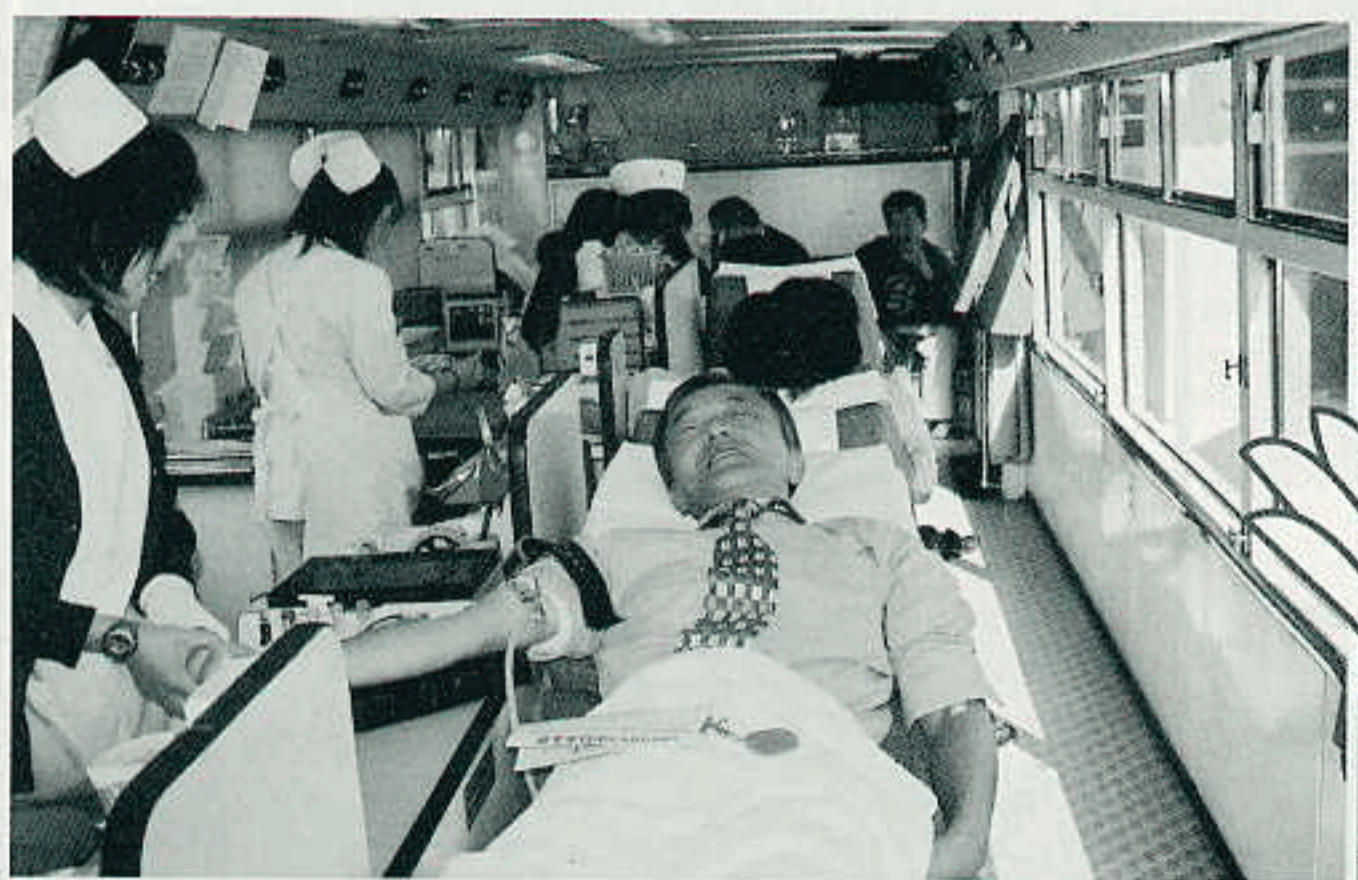
これも、有馬ライオンズの皆様の献血活動をして【少しでも人助けになるなら】との強い意識の証しだと思われまます。ご多忙の中ご協力を頂いた献血者の皆様、会員の皆様に心よりお礼を申し上げます。

三献福祉委員長 L金城 将晴

## ■参加者303名

	参 加 者	採 血 者	不 採 血 者
献血ルーム	95	83(成分32含む)	12
県立体育館	208	151	57
計	303	234	69

平成15年10月23日



# 持ち出し例会（マリエラディナークルーズ）

【ぶおーっ！ぶおーっ！】出港の合図と共にゆらっと船体が揺れる今日は持ち出し例会。マリエラ号の船内での例会及び家族を招いての【ディナークルーズ！！】

17:30分久留米出発貸切りバス2台に乗って出発！！

車中博多湾クルーズの見所等を説明しつつ、会員、家族のにこやかな顔々にこの企画が成功だと確認する。特にライオンレディは久々の対面で話が楽しそうだ。九州自動車道から福岡都市高速へバスは進み、港のあるベイサイドプレイスへ到着、出港まちなみ散策し、期待が膨らむのと日が暮れるのとで、．．．！いよいよ出港の時間だ！

通常の例会と違って、船窓よりのながれる夜景を見ながらの例会承認事項、報告事項も、うわの空早々に例会を終え食事の開始だ！シャンパンでの乾杯に続きビュッフェスタイルの料理を思い思いに皿にとり、

各テーブルは楽しく始まった。

マリエラ号はゆっくりベイサイドを離れ、百道の福岡ドーム、シーホークホテル、福岡タワーを間近に！きれいだ左手にマリナタウン前方に黒い闇に浮かぶ大観覧車のメルヘンチックと能古島の歴史に浸り現代人と古代人が私の脳裏をかすめる。

船内はムード最高！！！！最高！！！！あっと言う間に2時間過ぎ、マリエラはベイサイドへ戻ってきた。皆の満足そうな顔々を見て、改めてこの企画の成功を確認した。

博多湾から続く七つの海に隔たりはない。ライオンズスピリッツ万歳！ウイサーブに国境はない！なんてね。

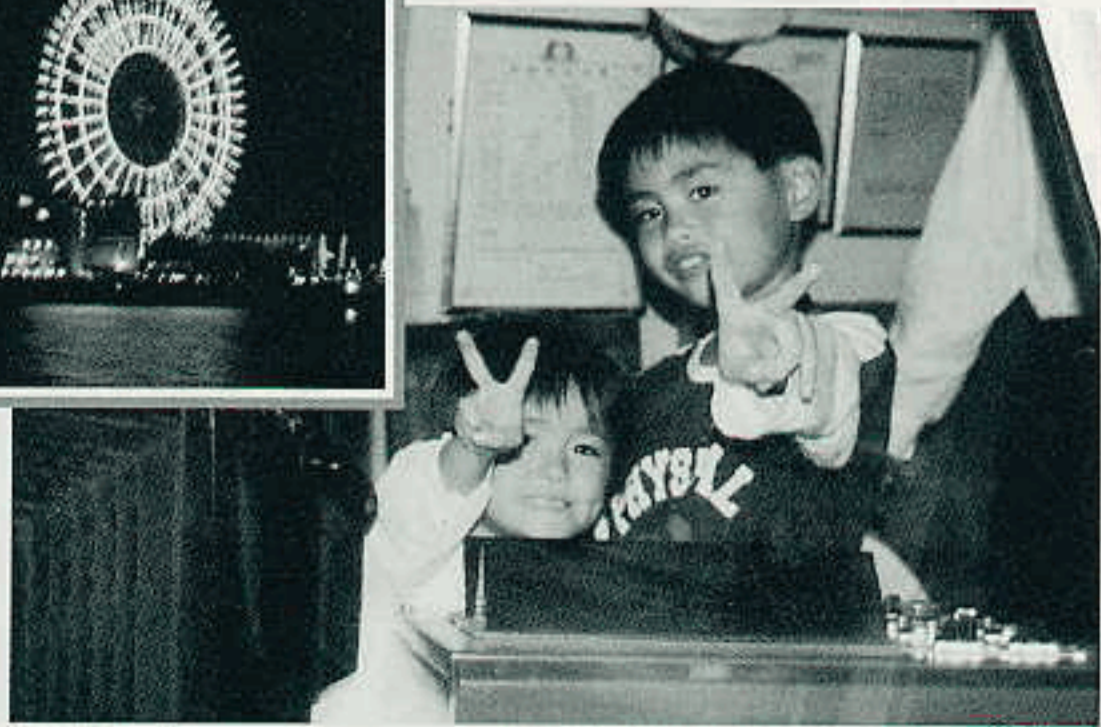
参加者／会員＝44名

家族（婦人）＝17名

子・孫＝9名

会員の皆様お疲れさまでした。

計画委員長 L中村 洋造



# 暴力追放パレード市民総決起大会

師走の月初に明るく住みよい街づくりのため恒例の暴力追放市民総決起大会が好天に恵れ、東町公園にて、各種団体及び有馬ライオンズクラブ多数参加しました。

市民の平穏な生活を守るための7項目の決議文が採択され盛会の内に終り閉会後は

スローガンを掲げ、決められたコースをパレードしながら解散しました。

環境保全青少年指導薬物乱用防止

副委員長 L大石 満



# 若馬会について

平成15年12月11日に若馬会を天井座敷にて行う。

出席者3役、若馬会会員、指導力育成委員会、合計17名であった。

前期に若馬会の役員が決まっていなかったため役員を決める。若馬会会長L渡辺利信、幹事L鈴木正家、会計L吉川久夫に決まった。

若馬会の皆様より、例会の着席順が決ま

っていない顔が良く見えないとの意見があったので、3役の申し込み、12月第2例会より新旧の方が同席できるようにした。現5役の方々にお考え頂いて、生れ年や干支などをうまく組合わせて頂いている。

次期を育てる若馬会、頑張るぞう。

指導力育成委員長 L黒岩 勇介



# 訃報 L.平塚 喜代巳



## ライオン経歴

- 1978.2～ 久留米りんどうLC入会
- 1987.7～ 久留米有馬LCチャーターメンバー
- 1989.7～1990.6 保健・視力・聴力保護レクリエーション  
公衆安全委員長
- 1990.7～1991.6 会 計
- 1993.7～1994.6 第三副会長
- 1994.7～1995.6 第二副会長
- 1995.7～1996.6 第一副会長・会員委員長
- 1996.7～1997.6 会 長
- 1999.7～2000.6 出席大会会則付則委員長

## アワード受賞

- 皆勤賞 20年
- LCIF \$1000献金 6回

「平塚のお父さん、おじいちゃん」と皆から敬愛された、当クラブ第10代会長、L平塚喜代巳が、昨年12月10日亡くなりました。

大正12年2月生れで、80才と10ヶ月の生涯でした。L平塚は大手メーカーを定年退職後、本日のアイワエンジニアリングを創業され、今では久留米地域を代表する電気工事会社へと成功されました。L平塚と私は、昭和53年2月、久留米りんどうライオンズクラブへ同期入会致しまして以来、25年余りの永い付き合いでした。たくさんの思い出がありますが、仕事に対する情熱、数字に強く、何事にも結論が早く、明快な性格で色々と勉強させられました。酒は豪快なコップ酒で、最近は少し度を過ぎたかなと思うこともありました。

又、ゴルフ好きで、最近までカートにも乗らないほど元気で、平成14年2月には、キャリア40年余りでやっと念願のホールインワンを達成され、クラブでのお祝いをして思っていました。がそれも出来ず、残念でなりません。

豪快な人生、本当にお疲れ様でした。

合 掌

L.森 幸博



# 訃報 L.木下 世紀



## ライオン経歴

- 1983.10～ 久留米りんどうLC入会
- 1987.7～ 久留米有馬LCチャーターメンバー
- 1987.7～1988.6 テールツイスター
- 1989.7～1990.6 国際サービス委員長
- 1993.7～1994.6 会 計
- 1995.7～1996.6 青少年指導薬物乱用防止委員長
- 1996.7～1998.6 クラブアイヘルズ委員
- 1999.7～1999.12 第三副会長
- 2000.1～2000.2 第二副会長

## アワード受賞

- 皆勤賞 15年
- LCIF \$1000献金 1回

忘れもしません。2003年9月22日、病院へ出かけておりました時、途中で訃報を聞き、愕然としました、あまりにも早い人生で、残念でたまりませんでした。本当に17年間有難うございました。

L木下とは、私が入会以来大変可愛がっていただいた記憶で一杯です。

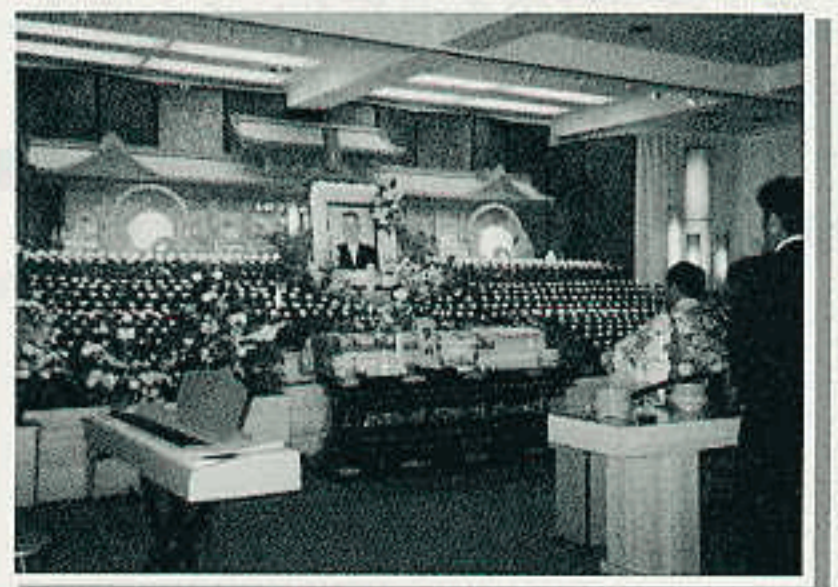
特にゴルフになると元気一杯で、勝っても、負けても、サッパリした人でした。

千葉サナトリウムの理事長として、又、ライオンズクラブの先輩会員として、尊敬しておりました。特にYE委員会で、海外の子供達を何度もご自宅に引受けて頂き、こう申されておりました。ライオンズクラブの原点でYE活動をして、思うに海外の子供、そして家族を思う気持ちがあれば、絶対に戦争なんか起こらんよ！と本当にその通りです。

これから先、L木下を見習って行きたいと思います。物事をはっきり言われるお人でした、本当にお疲れ様でした。

合 掌

L.富田 誼勝

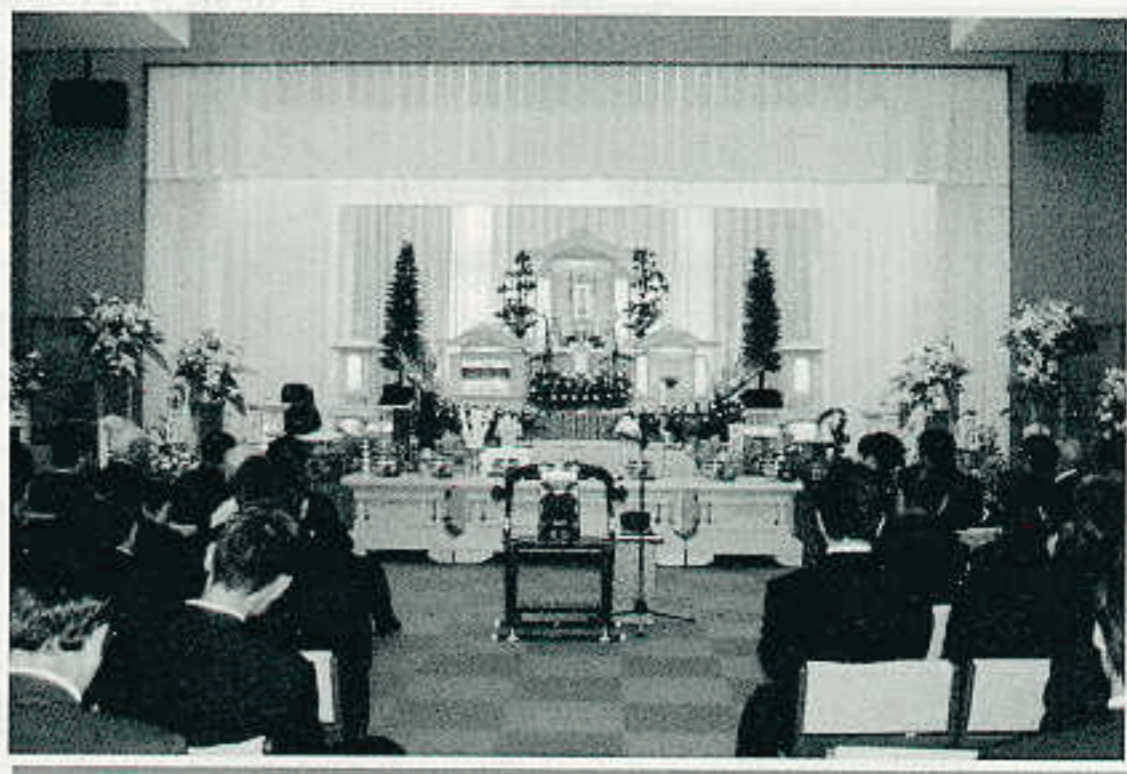


# 訃

# 報

平成15年10月21日L金城将晴の  
ご尊母様が永眠されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

PR委員会



平成15年11月14日L鈴木正家  
のご尊父様が永眠されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

PR委員会



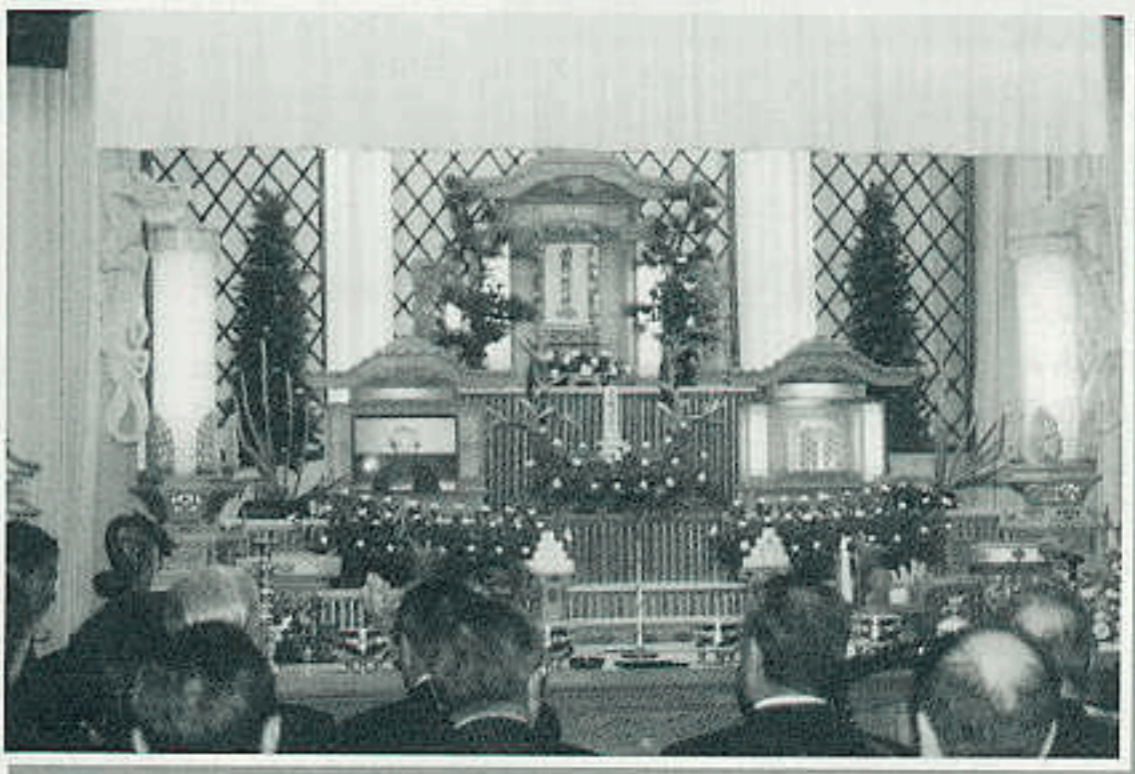
平成16年1月5日L高江純一のご尊  
母様が永眠されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

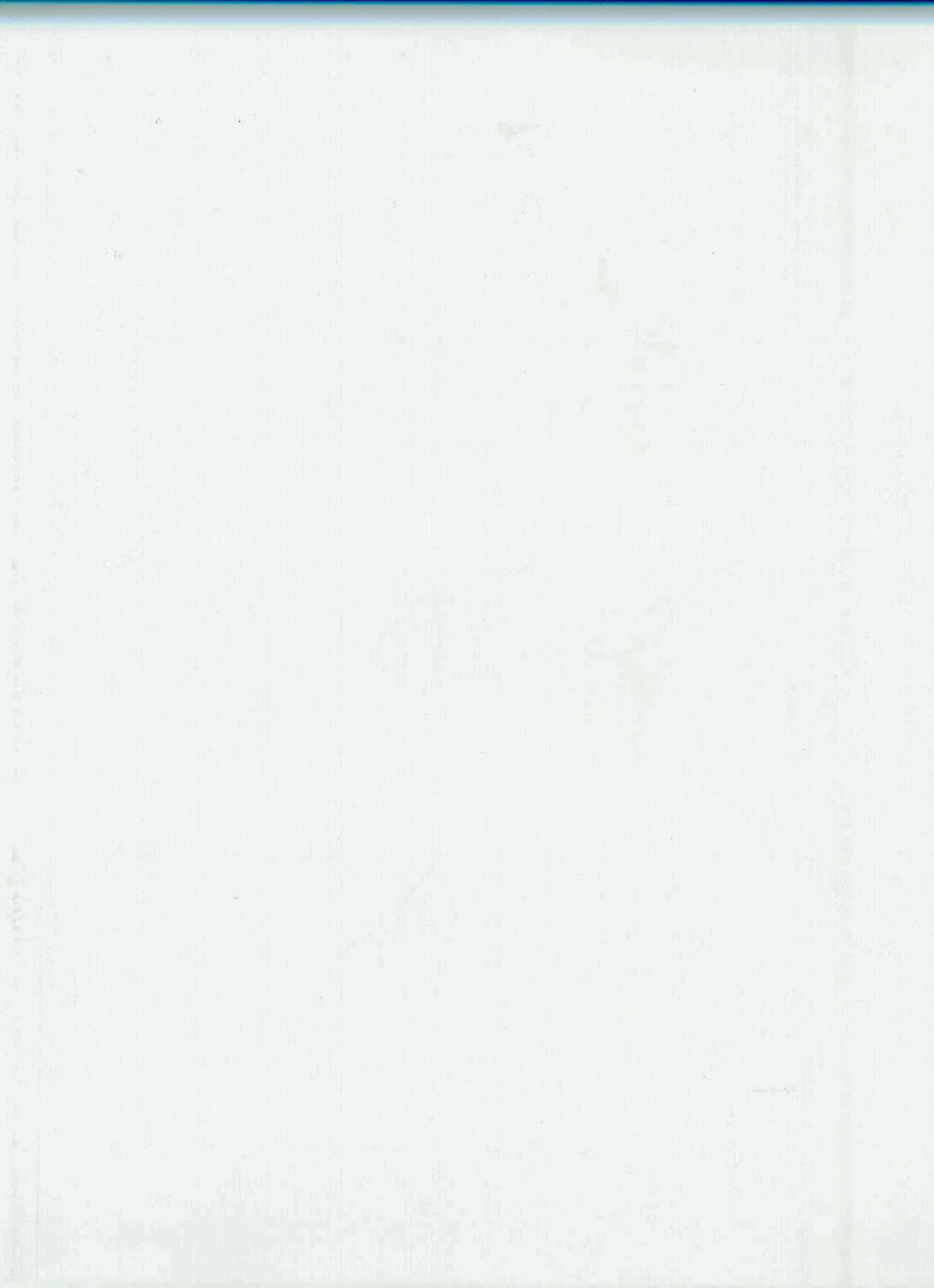
PR委員会



平成16年2月3日L福永博立のご尊  
母様が永眠されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

PR委員会







KURUME ARIMA  
JAPAN